



じもと

HOLDINGS

2018.3

MINI DISCLOSURE

じもとホールディングスミニディスクロージャー誌



きらやか銀行



仙台銀行

株式会社じもとホールディングス社長
株式会社 きらやか銀行 頭取

栗野
学



株式会社じもとホールディングス会長
株式会社 仙台銀行 頭取

鈴木
隆



じもとホールディングス

本社所在地 仙台市青葉区一番町二丁目1番1号
電話番号 022-722-0011 (代表)
設立年月日 平成24年10月1日

資本金 170億円
上場取引所 東京証券取引所
ホームページ <https://www.jimoto-hd.co.jp/>

きらやか銀行

本店所在地 山形市旅籠町三丁目2番3号
電話番号 023-631-0001 (代表)
設立年月日 平成19年5月7日
資本金 227億円
預金・譲渡性預金 12,920億円
貸出金 10,209億円
従業員数 971人
店舗数 117カ店(県内98カ店、県外18カ店、その他1カ店)(注) ブランチ・イン・ブランチ(店舗内店舗)形式での店舗統合による実質店舗数は63カ店(県内46カ店、県外16カ店、その他1カ店)。
ホームページ <https://www.kirayaka.co.jp/>

仙台銀行

本店所在地 仙台市青葉区一番町二丁目1番1号
電話番号 022-225-8241 (代表)
設立年月日 昭和26年5月25日
資本金 224億85百万円
預金・譲渡性預金 10,441億円
貸出金 7,025億円
従業員数 698人
店舗数 72カ店(注) ブランチ・イン・ブランチ(店舗内店舗)形式での店舗統合による実質店舗数は60カ店(うち出張所3カ店)。
ホームページ <https://www.sendaibank.co.jp/>

(平成30年3月31日現在)

ごあいさつ

じもとホールディングスは、おかげさまで平成29年10月に設立5周年を迎えました。これもひとえに地域の皆さまからのご支援、ご愛顧の賜物であり、謹んで御礼申し上げます。

これまで3年間にわたり取り組んでまいりました中期経営計画は、2本柱である「本気の本業支援」と「本気の統合効果発揮」がともに一定の成果をあげてきた中で、本年度より、これらを更に強化した新しい中期経営計画をスタートしました。キーワードは、「顧客本位の本業支援」と「統合効果発揮」です。

「顧客本位の本業支援」では、本業支援を真に必要としているお客さまのもとへ足を運び、寄り添い、サポートすることで、お客さまの喜びと成長を通して、地域経済の発展と地方創生に貢献してまいります。

また「統合効果発揮」では、グループ全体で組織・業務運営態勢の更なる効率化・合理化に努め、これまで以上にシナジー効果を発揮すべく、じもとグループ一丸となって取り組んでまいります。

皆様方におかれましては、今後とも、じもとグループに更なるご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



じもと
HOLDINGS

CONTENTS

会社概要	巻頭
ごあいさつ	01
新中期経営計画	
じもとホールディングス	02
きらやか銀行	04
仙台銀行	05
宮城と山形をつなぐ マッチング事例	06
トピックス	
じもとホールディングス	08
業績ハイライト	
じもとホールディングス	09
トピックス	
きらやか銀行	10
仙台銀行	11
わたしたちのじもと紹介	
きらやか銀行	12
仙台銀行	13
業績ハイライト	
きらやか銀行	14
仙台銀行	16
株主の皆様へ	巻末

計画の骨子

ガバナンス 態勢強化

グループ経営態勢の見直し、本部組織の統一・再編により、ホールディングスのガバナンスの強化、意思決定のスピードアップを図り、経営環境変化への対応を強化する。

持続可能な ビジネスモデルの確立

本業支援を核とする「中小企業成長戦略」、「非金利収入増加戦略」等の各種施策を展開し、じもとグループ独自のビジネスモデルで顧客基盤、収益基盤を確立する。

じもとホールディングス 新中期経営計画の理念

我々は“なぜ”

「本業支援」に取り組むのか?

- 必要とする支援を受けられていない中小企業の皆さまの力になるため
- 相談相手のいない中小企業の皆さまをサポートするため
- 地元の復興ならびに地方創生に貢献するため

効率化・合理化

グループの組織・業務運営態勢を抜本的に見直し、業務効率の向上を図るとともに、新事務センターにおいて、両行事務集中業務の更なる集約化を進めることで効率化・合理化を追求する。

人材育成

お客さまに喜ばれ、信頼される「顧客本位の本業支援」の確立に向けた人材育成の取り組みを行うとともに、若手行員や女性渉外行員の育成強化を図る。

リスク管理強化

積極的なリスクテイクとリスクの多様化に対応するため、その裏付けとなるリスク管理態勢の強化を図る。

2018年4月～2021年3月

復興と
地域経済活性化

地方創生

本業支援

お客様の喜びと成長・
信頼関係構築

安定した
顧客基盤の構築
(取引先数・シェアアップ)

収益基盤の確立

職員の成長と
満足度向上

企業価値向上により
株主満足度アップ

目指す姿

- 「本業支援」でお客様の喜びと成長を通して、地域経済の発展・地方創生に貢献していく
- グループの統合効果を最大限に発揮し、地元の復興の一助となる
- グループの収益確保と財務の健全性確保に努め、安定した顧客基盤、収益基盤を確立する

■新中期経営計画の目指す姿

●“私たちの想い”

本業支援を通して

地元の「中小企業」と「そこに働いている従業員の皆さま」から喜んでいただき地域と共に生きること。

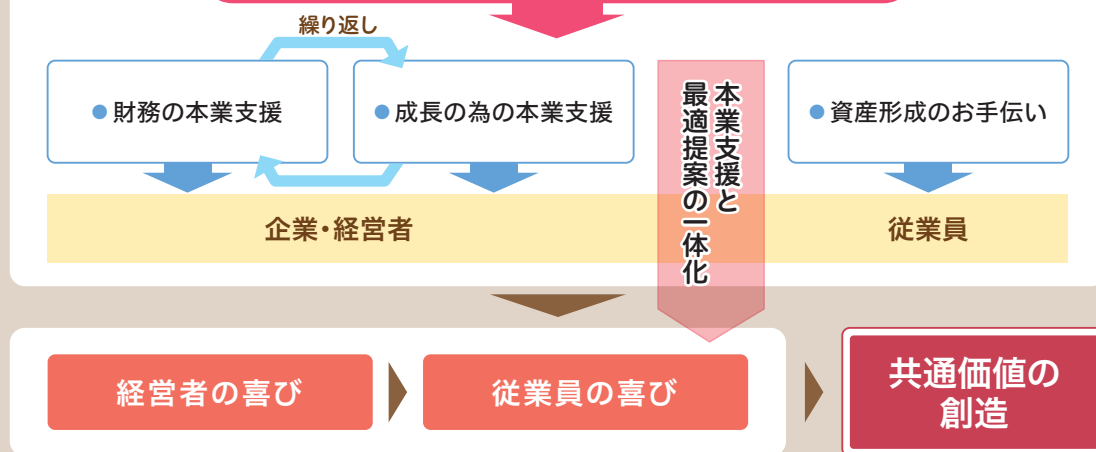
「本業支援」を本当に必要としているお客さまへ

● 持続可能なビジネスモデル

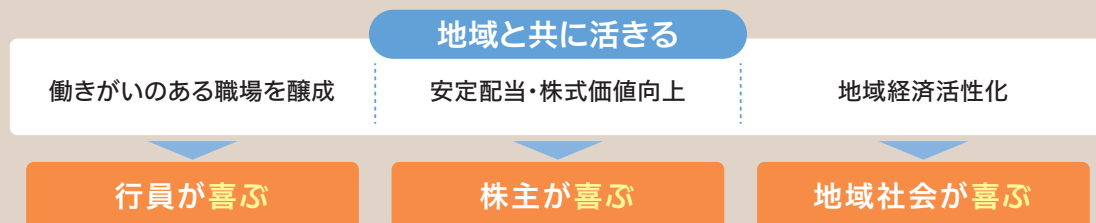
- ① 中小企業成長戦略への経営資源の集中 ② 銀行業から「本業支援業」への転換

スタートは「本業支援」

オールきらやか



● “地域と共に生きる” きらやかの地方創生



■新中期経営計画の目指す姿

- 「人で勝負する銀行」を発展させ、本業支援を通して、地元の復興ならびに地域経済の発展と活性化に貢献する。

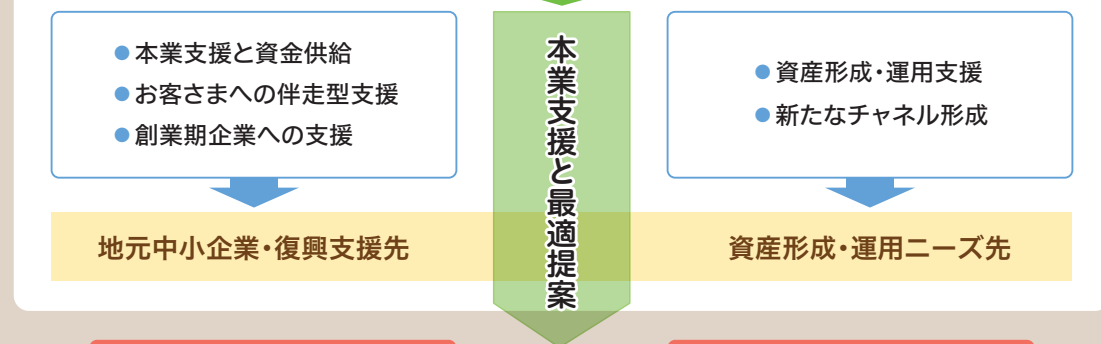
本業支援・最適提案を真に必要としているお客さまへ

●持続可能なビジネスモデル

当行が相談相手となり、本業支援・最適提案を真に必要としているお客さまに、伴走型支援とコンサルティングを提供する。

人で勝負～本業支援と最適提案～

オール仙台銀行



お客さまの喜び

職員の喜び

業務再構築による収益基盤の再構築

効果

- 円滑な資金供給
- 専門家連携による高度な本業支援の享受
- 地域経済の活性化、企業の復興・発展

個人

- 安定した資産形成・資産運用

基本行動の徹底

- アクティブリスニング
- 課題・ニーズ把握
- 本業支援・最適提案

“ほしかったもの・やりたかったこと・悩みごと”を じもとグループが一丸となって支援いたします!!

宮城と山形をつなぐマッチング事例

—じもとホールディングスの本業支援—

きらやか銀行のお客さまである株式会社山形県観光物産会館様は、会館内の「みちのく名産品コーナー」の商品揃えを充実させたいと考えておられました。

一方、仙台銀行のお客さまである株式会社松倉様も、自社商品の販路拡大をご検討されており、「**じもとグループ**」のネットワークを通じて両社のご意向をタイムリーに繋ぐことで、取引開始に至りました。

東北各地の特産品を販売する企業



株式会社 山形県観光物産会館 様

宮城県の特産品を扱
う企業と取引したい



代表取締役社長
遠藤 栄次郎様

きらやか
銀行

情報

ビジネス
マッチング情報
データベース

商談
成立

宮城県大崎市の米菓・豆菓子を製造する企業



株式会社 松倉 様

販路拡大したい



株式会社松倉 常務取締役
セル松倉株式会社 代表取締役
松倉 善輝様

情報

仙台
銀行



株式会社 山形県観光物産会館



株式会社 松倉

代表取締役社長 遠藤 栄次郎様

豊富な観光資源に恵まれている山形県において、県産品を県外からの観光客や全国の方へ販売するため1983年に設立し、2016年には山形とお客さまがぐっと身近になり愛される施設であるように「ぐっと山形」の愛称をつけました。

東北各地の特産品のコーナーは、県内を含む全国からのお客さまにご利用いただいております。更なる特産品拡充のご要望に応えるため、きらやか銀行を通じ、地域に根差した特産品を扱う、宮城県内企業の紹介を依頼しました。品数豊富な魅力ある売り場展開において、じもとグループによる企業、商品の紹介は必要不可欠です。

担当者の声



株式会社山形県観光物産会館様は、県内外の郷土色豊かな商品を仕入、販売されています。宮城県産商品の拡充により魅力ある店舗にしたいとの想いを同社と共有した上で、山形と宮城をつなぐ本業支援によりビジネスマッチングが成功し、大変嬉しく感じております。

今後も本業支援を通して地域金融機関としての役割を果たしてまいります。

きらやか銀行 中央営業部 青木 一樹 代理

常務取締役 松倉 善輝様

弊社は、世界農業遺産認定の地、宮城県大崎市の美味しい米菓・豆菓子を、県外の皆様にも食べていただきたいとの想いから、販路拡大に力を入れておりました。

そのような中、仙台銀行より山形県観光物産会館様をご紹介いただきました。

山形県観光物産会館様におかれましては、販売スペースを広く設けていただき、親しみやすい手書きの商品POP等を作成していただくなど、楽しく気軽に購入していただけるようにご尽力いただき、感謝しております。

今後も、宮城・山形の笑顔あふれる本業支援に期待しております。

担当者の声



株式会社松倉様は、宮城県大崎市を中心として米菓製造業を営まれております。

今回のマッチングでは、大崎市の美味しい米菓を県外の皆様にも食べていただきたいという想いを販路拡大という形で実現できたことを心から嬉しく思っております。

今後も、じもとに密着した本業支援でお客さまをサポートしていきたいと思っております。

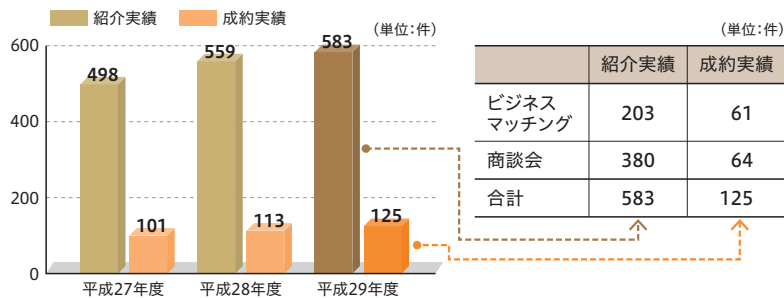
仙台銀行 古川支店 津田 奈央子 行員

ビジネスマッチング・商談会の実績

じもとグループは、宮城と山形をつなぐビジネスマッチングに積極的に取り組んでおります。

じもとグループの平成29年度ビジネスマッチング・商談会の実績は、紹介実績が583件、成約実績が125件となりました。

このうち、両行間におけるビジネスマッチングの紹介実績は203件となり、前年比約1.5倍の61件が成約となりました。



SBI証券との金融商品仲介業サービス開始

きらやか銀行と仙台銀行は、平成30年4月、株式会社SBI証券との金融商品仲介業サービスを開始いたしました。同社が有する多様な金融商品・サービスをご提供できる環境を整備したことにより、これまで以上にお客さま一人ひとりのニーズに即した資産形成のご支援を行うことができるようになりました。

引き続き、お客さま本位のより良い業務運営を目指して、グループ全体で取り組んでまいります。

じもとグループのCSR

きらやか銀行

● きらやか産業賞・ベンチャービジネス奨励賞の贈呈

技術や経営の革新・国際化・教育訓練の面で特に優れた実績を挙げている県内の中小企業と団体・個人を表彰しているきらやか産業賞と、特に将来性があり、新技術・新製品などの研究開発を行う中小企業と関連団体・研究成果による起業を予定している個人・団体を奨励するベンチャービジネス奨励賞は、平成29年度でそれぞれ29回目、22回目となりました。



● 硬式野球部による学生への強化指導

きらやか銀行硬式野球部は、スポーツを通じた地元山形の活性化と青少年の健全な育成を目指し、オフシーズンに中学生・高校生を対象とした強化指導を行っております。平成29年11月3日・4日には、最北地区7校の高校生118名と合同練習を行いました。



仙台銀行

● 公益信託「仙台銀行まちづくり基金」

当基金は、宮城県内でまちづくり活動等に取り組んでいる方々を応援するため、平成4年6月に創業40周年記念事業として設立しました。

これまで東日本大震災からの地域復興やまちづくりに取り組む団体等146先へ1,790万円の助成を行っています。



● 地域行事への参加

当行は、地域の一員として、様々な行事に積極的に参加しています。5月の「仙台青葉まつり」では、毎年、きらやか銀行と合同で踊りを披露しているほか、平成27年に発足した「仙台銀行じもと応援ずめ組」が県内各地のイベント等に参加し、地域を盛り上げています。



じもとホールディングス連結業績

(単位:百万円、%)

	30年3月期	29年3月期	29年3月期	
			前年同期比	増減率
連結経常収益	42,666	44,132	△1,465	△3.3
経常利益	3,717	4,737	△1,020	△21.5
親会社株主に 帰属する 当期純利益	3,018	4,628	△1,610	△34.7

平成30年3月期の連結業績は、連結経常収益は426億66百万円、経常利益は37億17百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は30億18百万円となりました。

きらやか銀行・仙台銀行(単体)の2行合算

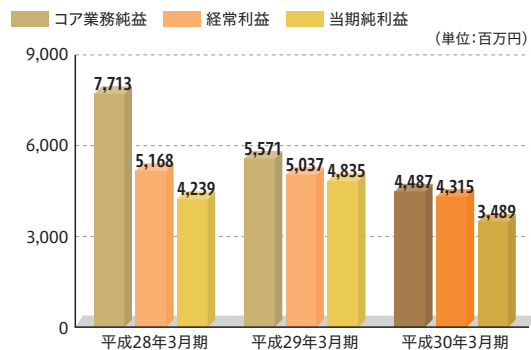
(単位:百万円、%)

	2行合算			
	30年3月期	29年3月期	前年同期比	増減率
経常収益	37,419	38,312	△892	△2.3
業務粗利益	29,669	31,184	△1,515	△4.8
経費 (除く臨時処理分)	25,989	25,997	△8	△0.0
コア業務純益	4,487	5,571	△1,083	△19.4
経常利益	4,315	5,037	△722	△14.3
当期純利益	3,489	4,835	△1,345	△27.8
貸出金	1,723,539	1,699,754	23,784	1.3
預金 (譲渡性預金を含む)	2,336,175	2,366,036	△29,860	△1.2
有価証券	593,530	632,406	△38,875	△6.1

2行合算の経常収益は、前年同期比8億92百万円減少の374億19百万円となりました。

銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、役員取引等利益やその他業務利益が減少したことから、前年同期比10億83百万円減少の44億87百万円となりました。

経常利益は前年同期比7億22百万円減少の43億15百万円、当期純利益は前年同期比13億45百万円減少の34億89百万円となりました。



「本業支援課」誕生!!

平成29年11月、“私たちの想い”を実現するために、営業店の「融資渉外課」を「本業支援課」に名称変更し、本業支援を一層推進する態勢にいたしました。

“私たちの想い”

本業支援を通して
地元の「中小企業」と「そこに働いている従業員の皆さま」から喜んでいただき、
地域と共に生きること。

「きらやか人材育成プログラム」の実施

当行ときらやかコンサルティング&パートナーズ (KCP) では「きらやか人材育成プログラム」を実施しております。

本プログラムでは、経営の実践的知識などの習得を目指す、山形大学連携「きらやかマネジメントスクール」や、女性の働き方についてのヒントを学ぶ、東北文教大学連携「きらやかレディースセミナー」、製造業におけるリーダーシップを学ぶ、鶴岡工業高等専門学校連携「製造業の幹部社員向けセミナー」などを開催しております。



きらやかマネジメントスクール

「ぼんぼんりぼん」デザイン通帳及びキャッシュカードの取扱開始

平成29年10月より、当行のイメージキャラクターである株式会社サンリオの「ぼんぼんりぼん」でデザインした、総合口座通帳・普通預金通帳及びキャッシュカードの取扱いを開始いたしました。新規口座開設時や通帳の繰越時等に、これまでの通帳・キャッシュカードとあわせて各種デザインの中からお選びいただくことが可能です。

詳しくは、お近くの支店窓口へお問い合わせください。

※デザインは変更となる場合があります。



© 2012, 2018 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. G590639

「コンサルティングプラザ仙台中央」がオープン！ ～お客さまへのサービス向上～

当行は、お客さまの多様化するニーズにお応えするため、平成30年5月、中央通支店の2階に「コンサルティングプラザ仙台中央」を開設いたしました。

当プラザでは、保険の見直しやライフプランに応じた保険選びなどについて、ゆっくりとご相談いただけます。

平日は午前9時から午後7時まで、土曜日・日曜日は午前10時から午後5時まで営業しておりますので、ぜひお気軽にお電話・ご来店ください。



オープニングセレモニー

仙台銀行コンサルティングプラザ仙台中央

住所：仙台市青葉区中央2-6-3（中央通支店2階）

フリーダイヤル：0120-200-388

（ご相談は事前予約制とさせていただきます）

企業主導型保育施設「ちゃいるどらんど 南小泉じもと保育園」が開園！ ～県内金融機関初の取り組み～

当行は、平成30年4月、旧南小泉支店跡地において、保育事業者および地域企業と連携し、企業主導型保育事業による保育施設を開設いたしました。

本施設は、職員の子育て支援と地域の待機児童解消を目的としており、県内金融機関による企業主導型保育施設は、当園が初となります。

当行は、引き続き、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組みを積極的に推進してまいります。



保育園園舎

「外国人技能実習制度活用セミナー」を開催！～本業支援で課題解決～

当行は、平成29年11月、業務提携先である流通産業協同組合と連携し、県内3会場において、「外国人技能実習制度活用セミナー」を開催いたしました。本セミナーでは、同組合より講師をお招きし、制度の概要やポイント等について分かりやすく解説を行いました。

当行は、今後も地元中小企業の様々な事業ニーズや経営課題の解決に向けた本業支援に積極的に取り組み、地域経済の発展に貢献してまいります。



セミナー風景

わたしたちのじもと紹介

じもとの「おすすめ情報」を
じもとの行員が紹介いたします。



本店営業部のある街 山形県山形市

山形市には、春に日本三大植木市の一つとされる「薬師祭植木市」、市を代表する夏の風物詩「山形花笠まつり」、秋には直径6メートルの大鍋が登場する「日本一の芋煮会フェスティバル」など、年間を通してさまざまなイベントがあります。また、「霞城公園（山形城跡）」などの歴史ある見所も多い地域です。

本店営業部は、旧県庁舎である文翔館北側の本社ビル内にあります。高い天井と広々としたロビーに響き渡る明るい挨拶、そして明るい笑顔でお客さまをお出迎えいたします。これからもお客さまにご満足いただけるような対応とサービスを心がけてまいります。



きらやか銀行 本店営業部 岡崎 絵理 主任 (カスタマーコンシェルジュ)

お取引先企業の従業員さまへのサービス展開として、ローンや資産運用についてのご相談を承っております。従業員の皆さまのお役に立てるよう、お客さま一人ひとりに寄り添いながら、相談しやすい銀行員を目指して日々努力してまいります。



本社



霞城公園



薬師祭植木市



米沢支店のある街 山形県米沢市

米沢市の観光名所は、上杉謙信を祀る上杉神社が有名です。食では日本三大和牛にも数えられる米沢牛が全国的にも有名ですが、江戸時代中期に米沢藩藩主として活躍した上杉鷹山が、タンパク源確保のため米沢城のお堀で育てたことが始まりとされる「米沢鯉」を使った料理も、地元で大切にされている郷土料理の一つです。

米沢支店は、米沢市の中心部にあります。明るく相談しやすい窓口で地域ナンバーワンを目指し日々努めております。若手の行員が多く活気があり、ベテラン行員との相乗効果で明るく親しみを持てる雰囲気です。



きらやか銀行 米沢支店 齋藤 美和 主任 (カスタマーコンシェルジュ)

お取引先企業の従業員さまへ、サービスや商品のご案内を行っております。忙しく窓口へのご来店が難しい従業員さまのお役に立ち、喜んでいただけるよう日々取り組んでおります。名前を覚えてもらい、気軽にご相談いただけることにやりがいを感じております。



米沢支店



上杉神社



鯉のうま煮

※カスタマーコンシェルジュ…企業にお勤めの従業員の皆さまの資産形成をお手伝いします。

＼ きっと気になる情報が見つかりますよ。 /

ARAMACHI

荒町支店のある街

仙台市若林区荒町

仙台市若林区荒町は、市の中心部から南東に位置する地域です。古くからの歴史をもつ荒町商店街には、町の守り神として奥州仙臺七福神の毘沙門堂があり、毎年8月1日・2日の2日間、「毘沙門天王祭」が開催され、大いに賑わいます。

また、「仙台七夕まつり」の期間には、各商店の店先に手作りの七夕飾りが飾り付けられ、商店街は華やかな街並みへと変わります。

荒町支店は、今後も地域の行事に積極的に参加し、じもとの皆さまとともに荒町商店街の活性化に貢献できるよう、努めてまいります。



仙台銀行 荒町支店 渡邊 和佳奈 主任

預金検証業務を担当しております。お客さまに「仙台銀行を利用して良かった」とご満足いただけるような雰囲気づくりを心掛けています。



荒町支店



満福寺「毘沙門堂」

SHIOGAMA

塩釜支店のある街

宮城県塩釜市

塩釜市は、古くから水産業、水産加工業が盛んな港町で、仙台市と日本三景で知られる松島町の間に位置しています。全国的にも有数のマグロの水揚げ量を誇る塩釜港では、さまざまな魚介類が水揚げされ、その新鮮な魚介類を扱う飲食店は、寿司店をはじめ数多くあります。

塩釜支店の近くには、^{しおがま}鹽竈神社があり、4月にはたくさんの綺麗な塩竈桜を見ることができます。また、7月には「塩竈みなと祭」が開催され、多くの観光客が訪れます。この他にも、様々なイベントが開催されています。ぜひ足を運んでみてください。



仙台銀行 塩釜支店 阿部 敏博 行員

渉外係として、集金業務やご融資・ビジネスマッチングなどの提案を行っています。お客さまの様々なニーズに対応するため、日々新しい知識や情報を吸収し、よりお客さまに合った情報を提供できるよう心掛けています。



塩釜支店

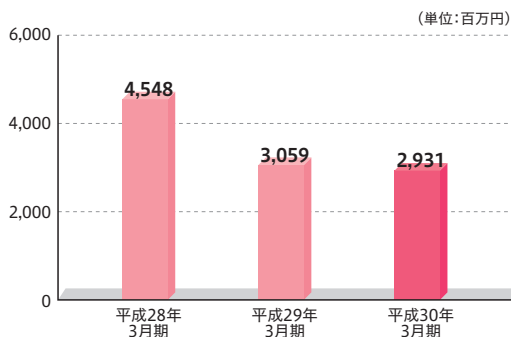


しおがま
鹽竈神社

業績ハイライト(単体)

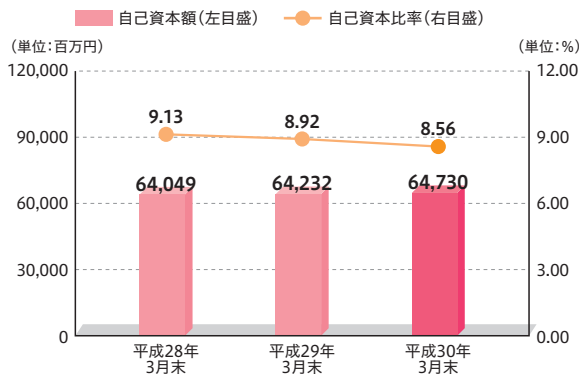
コア業務純益の状況

銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、経費が減少したものの、役務取引等利益が減少したことなどから、前年同期比1億28百万円減少の29億31百万円となりました。



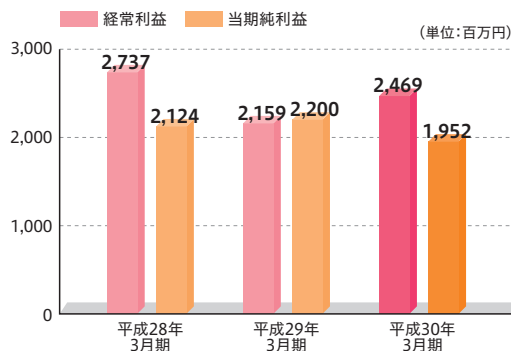
自己資本比率の状況

単体の自己資本比率は、中小企業向け貸出に注力したことに伴いリスクアセット(分母)が増加したことなどから、平成29年3月末比0.36ポイント低下の8.56%となりました。



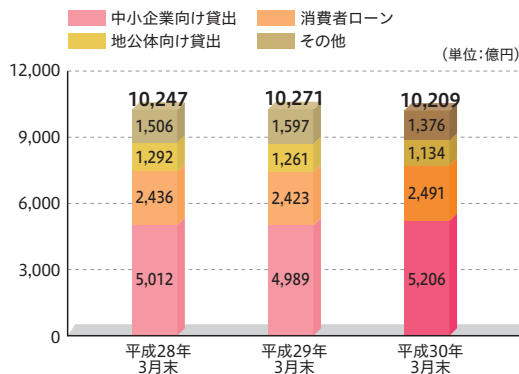
経常利益・当期純利益の状況

経常利益は、前年同期比3億10百万円増加の24億69百万円、当期純利益は、前年同期比2億47百万円減少の19億52百万円となりました。



貸出金の状況

貸出金残高は、中小企業向け貸出や消費者ローンが増加したものの、地方公共団体向け貸出や市場性ローンを政策的に減少させてきたことから、平成29年3月末比62億30百万円減少の1兆209億61百万円となりました。

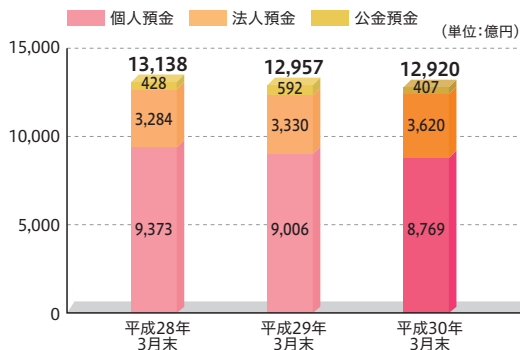


用語解説

■ **コア業務純益** 「業務純益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券損益」を除いたものです。分かりやすく言えば、資金運用収益と調達費用の差額である資金運用収支と、送金手数料等の手数料収支から、営業経費を引いた、いわゆる銀行本業部分の収支のことを指します。

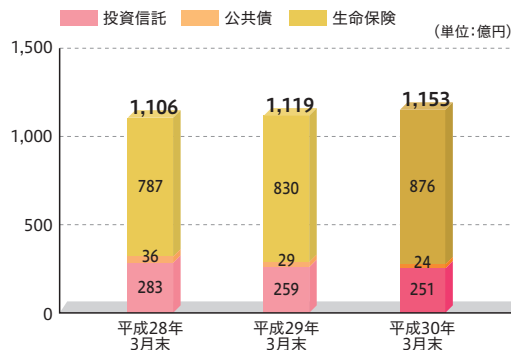
預金(譲渡性預金を含む)の状況

預金残高は、法人預金は増加したものの、個人預金が減少したことなどから、平成29年3月末比37億53百万円減少の1兆2,920億11百万円となりました。



預かり資産の状況

預かり資産残高は、お客さまの保険運用ニーズが依然として高く、生命保険残高が増加したことなどから、平成29年3月末比33億82百万円増加の1,153億20百万円となりました。

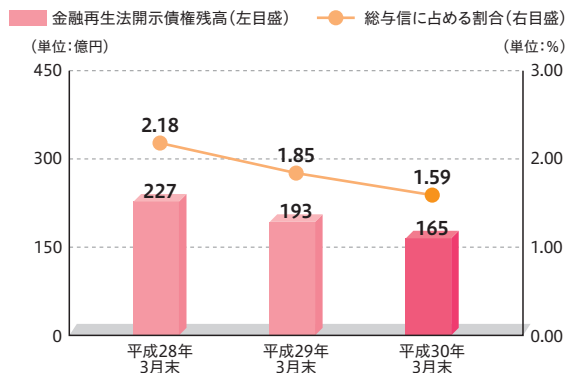


(注)生命保険残高は、有効契約残高を記載しております。

金融再生法開示債権の状況

金融再生法に基づく開示債権の残高は、平成29年3月末比28億26百万円減少の165億20百万円となりました。総与信額に占める割合は、平成29年3月末比0.26ポイント低下の1.59%となりました。

金融再生法開示債権残高および総与信に占める割合



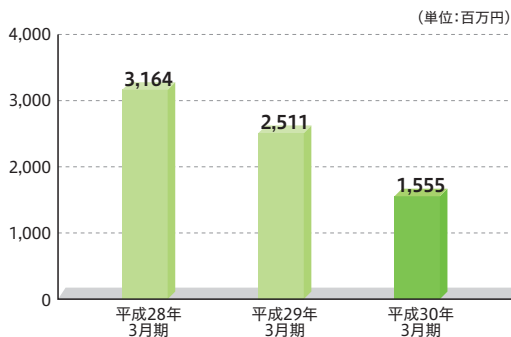
■ 経常利益 「業務純益」から「株式売買損益」や「個別貸倒引当金繰入額」などの臨時損益を加減した利益を指します。
 ■ 当期純利益 「経常利益」に「特別利益」と「特別損失」、そして法人税等の税金を加減した利益を指します。

※金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

業績ハイライト(単体)

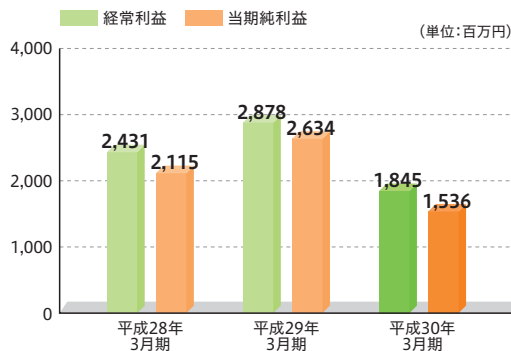
コア業務純益の状況

銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、資金利益及び役務取引等利益の減少に加え、経費の増加などから、前年同期比9億55百万円減少の15億55百万円となりました。



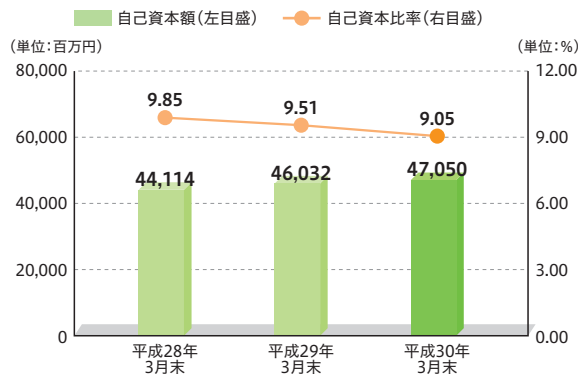
経常利益・当期純利益の状況

経常利益は、前年同期比10億32百万円減少の18億45百万円、当期純利益は、前年同期比10億97百万円減少の15億36百万円となりました。



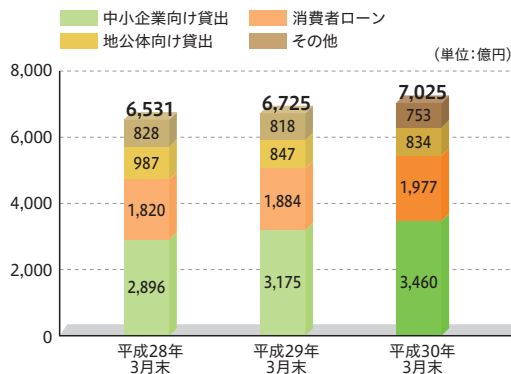
自己資本比率の状況

自己資本比率は、当期純利益を15億36百万円計上したことで自己資本額(分子)が増加した一方で、貸出金残高の増加に伴いリスクアセット(分母)が増加したことなどから、平成29年3月末比0.46ポイント低下の9.05%となりました。



貸出金の状況

貸出金残高は、お客さまの様々な資金需要への積極的な対応により、中小企業向け貸出や消費者ローンが増加したことから、平成29年3月末比300億15百万円増加の7,025億77百万円となりました。

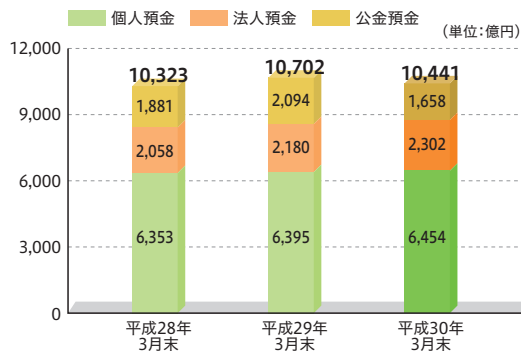


用語解説

■ **コア業務純益** 「業務純益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券損益」を除いたものです。分かりやすく言えば、資金運用収益と調達費用の差額である資金運用収支と、送金手数料等の手数料収支から、営業経費を引いた、いわゆる銀行本業部分の収支のことを指します。

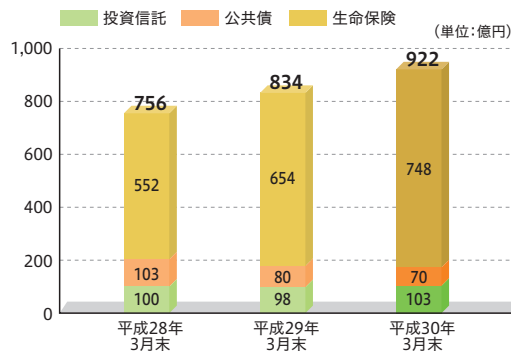
預金(譲渡性預金を含む)の状況

預金残高は、法人預金と個人預金が増加したものの、公金預金が減少したことから、平成29年3月末比261億7百万円減少の1兆441億63百万円となりました。



預かり資産の状況

預かり資産残高は、お客さまの資産運用ニーズへの対応により、生命保険残高が増加したことなどから、平成29年3月末比88億78百万円増加の922億97百万円となりました。

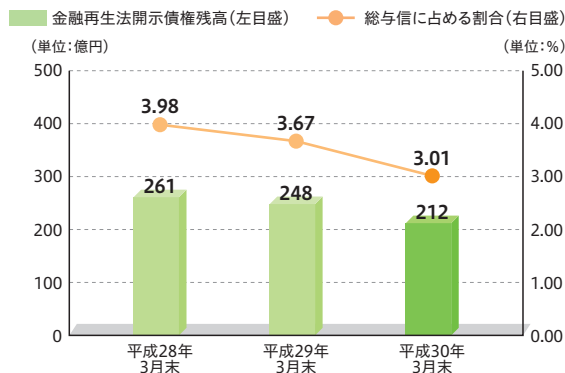


(注)生命保険残高は、有効契約残高を記載しております。

金融再生法開示債権の状況

金融再生法に基づく開示債権の残高は、リスク管理債権の回収等により、平成29年3月末比35億33百万円減少の212億78百万円となりました。総与信額に占める割合は、平成29年3月末比0.66ポイント低下の3.01%となりました。

金融再生法開示債権残高および総与信に占める割合



■ 経常利益 「業務純益」から「株式売買損益」や「個別貸倒引当金繰入額」などの臨時損益を加減した利益を指します。
 ■ 当期純利益 「経常利益」に「特別利益」と「特別損失」、そして法人税等の税金を加減した利益を指します。

※金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

株主の皆様へ

株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年といたします。
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
配当金受領株主確定日	3月31日および中間配当を行うときは9月30日。
基準日	定時株主総会の議決権の基準日については、3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
公告方法	電子公告といたします。 [公告掲載ホームページアドレス] https://www.jimoto-hd.co.jp/ ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞、仙台市において発行する河北新報および山形市において発行する山形新聞に掲載して行います。

株式事務取扱場所

株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号	みずほ信託銀行 株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00 ~ 17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店、全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でも取り扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払		みずほ信託銀行(※)およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

お問合せ先

みずほ信託銀行 株式会社

 **0120-288-324**

上場株式配当等の支払に関する通知書について

租税特別措置法の改正により、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、平成30年分の確定申告の添付資料としてご使用ください。
なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、平成30年分の確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

株式会社 じもとホールディングス
〒980-0811 仙台市青葉区一番町二丁目1番1号
TEL.022-722-0011(代表)
<https://www.jimoto-hd.co.jp/>

株式会社 きらやか銀行
〒990-8611 山形市旅籠町三丁目2番3号
TEL.023-631-0001(代表)
<https://www.kirayaka.co.jp/>

株式会社 仙台銀行
〒980-8656 仙台市青葉区一番町二丁目1番1号
TEL.022-225-8241(代表)
<https://www.sendaibank.co.jp/>